

いなべ市情報誌

[リンク]

Link

「リンク」という名前は、きずな・輪・つながりを意味しています

5

2010 vol.77

特集

多様な効果で子どもを惹きつける

ふくいく 馥郁たる梅の香り

ふんわりとやわらかなよい香りに包まれた梅林公園。一足早く春の訪れを告げる可憐な梅を愛でに、多くのみなさんに訪れていただきました。（馥郁...とてもよい香り）

“ぼたんまつり” 4月24日(土)~5月9日(日)もお楽しみに...



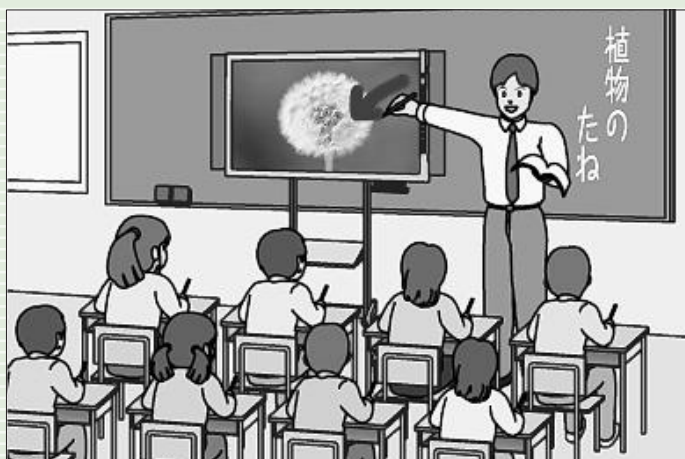
教室に電子黒板

多様な効果で

子どもを惹きつける

50インチの大画面、
 みんなで同じ画像を見ながら、クラスに一体感!!

スイッチが入り、日本地図が映し出されると、子どもたちの顔が一斉に上がった。視線は電子黒板に釘付けである。一人の生徒が前に出て、電子ペンで書き込んでいく。小学校の時に習った「太平洋ベルト」。他の生徒たちはあたたかく、しかし、食い入るように見つめていた...



平成21年度、各小中学校に1台ずつ、電子黒板が配備されました。

電子黒板は、その迫力ある美しい映像を映すだけでなく、パソコンや実物投影機、ビデオカメラと連動し、多様な効果を生み出します。

拡大表示、繰り返し表示はもちろん、スクロール（画面にタッチして画像を動かすこと）や、覚えたい言葉だけを消すこともできます。また、指や電子ペンで書き込んだり、画像を保存したりすることもできます。

その多様な効果は、子どもたちの興味・関心を引き、見やすく説得力ある授業、「わかる授業」へとつながっていきます。

今、電子黒板の活用により、学校の授業が変わりつつあります。

わかる授業、楽しい授業、活気ある授業



確かな学力へ

いろんな場面で
広がる効果



教科書を
大きく映す

学習するところが
よくわかった

子どものノートや
作品を映す

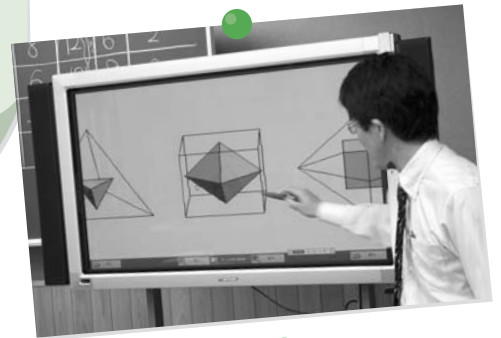
友だちの
思いや考えが
よくわかった

インターネットで
調べる

衛星写真で、
世界遺産を見る
ことができた

複雑な図形を映す

手書きより
わかりやすかった



時間を計る

残り時間がわかり、
集中できた



プレゼンをする

みんなの前で
説明するのが
楽しかった

インターネット
コンテンツの
資料を映す

きれいな画像で
興味が持てた

自分の演技を
映す

直すところが
はっきりわかり、
やる気が出た

指やペンで
書き込む

大事なポイントが
よくわかった



“ごみの出し方” 映像でご確認ください!



「かん」、「びん」、「ペットボトル」、「プラスチックごみ」の4種類です。分別するときの参考にしてください。

ごみの出し方が市ホームページから、映像（動画）で確認いただけるようになりました。市民の方に出演していただき、分かりやすく説明しています。ぜひ、ご覧ください。

- [トップページ]
- [くらしの便利帳]
- [目的別検索]
- [リサイクル・ごみ/環境]
- [リサイクル・ごみ]
- [ごみの分別]
- [ごみの出し方(動画)]



ごみの分別がわからないときは 市のホームページで確認できます!

ごみをどのように捨てればいいのかわからないときに、市のホームページでも調べることができるようになりました。ホームページ上段に、「ごみ分別検索」がありますので、ご利用ください。



例えば、「DVD」と入力して、「検索」ボタンをクリックすると、



くらしの便利帳

ごみの分別検索

DVD

検索結果が右のような画面で表示されます。捨て方や、出し方を確認して、きちんと分別しましょう。



ごみ分別検索

「DVD」の検索結果/3件中1~3件目

- DVD
もえるごみ
- DVDのケース
もえるごみ
- DVDケースの外装フィルム【プラスチック製】
プラスチックごみとして収集する資源ごみ

すべてのものについて検索できるわけではありません。調べたいものが検索できないときは、生活環境課へお問い合わせください。



いなべ ぼたんまつり

日時 4月24日(土)～5月9日(日) 9:00～16:00

場所 農業公園 エコ福祉広場(藤原町鼎3071番地)

入園料 大人500円(中学生以上)小学生以下無料

- 催し
- ・飲食コーナー
 - ・野菜、ボタンの苗等の物販コーナー

特別企画 5月2日(日)

- ・ヴォーカルユニット「ユナイト」
1stステージ 12:00～ 2ndステージ 13:00～

関西で活躍するアカペラグループ。
リードボーカルのshihoさんは、いなべ市出身です。

- ・山口龍華太鼓 11:00～
- ・ジャグリングパフォーマー
1stステージ 11:30～ 2ndステージ 12:30～
- ・ふれあい子ども動物園 ・ふわふわで遊ぼう!
- ・ボタンの花で草木染体験
- ・プリザーブドフラワーアレンジ体験

毎年恒例になった「いなべぼたんまつり」。ボタンは「立てば芍薬座れば牡丹歩く姿は百合の花」といわれるように美人をたとえた花だよ。

農業公園のボタンも「私を見て!」と言うかのように赤・白・黄の5,000本のボタンが咲き乱れるよ!東海エリア最大の規模を誇る「いなべぼたんまつり」にぜひ、遊びにきてね!



農業公園
イメージキャラクター
うめぼ～や



ユナイト



ぼたん写真入賞作品



ぼたん写真入賞作品

リンク5月号挟み込みの「ぼたんまつりチラシ」ご持参の方に限り

ぼたんまつり入園料50%OFF コピー不可
1枚につき2人まで



◀「ぼたんまつり」の情報が携帯で見られます

“農業公園情報 配信中”
ケータイから「うめ～や」会員登録中▶



ぼたん写真コンテスト

あなたの写真でいなべ市のぼたん園を紹介しませんか!

応募要領

応募期間 4月30日(金)～5月19日(水)【必着】 ぼたん写真応募要領・応募フォーム(ケータイ)のページ▶

撮影期限 5月9日(日)

応募作品 カラープリント 2LサイズまたはCD-ROM

賞 市長賞(1点) 農業公園賞(2点) うめぼ～や賞(3点) 入選(5点)
発表は、直接入賞者本人に連絡します。

応募方法 〒・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・性別・年齢・作品の画題・撮影日・コメントを記入し、写真の裏側に貼り付け、郵送するか各庁舎総合窓口課へご持参ください。
ホームページ(ケータイ含む)のぼたん写真応募フォームからも応募できます。
【http://www.city.inabe.mie.jp/pages/1984_0.html】

注意事項

- ・1人2点以内(単写真のみ)、応募者本人の撮影写真・未発表で他のコンテストに応募していないもの。
- ・入賞作品は、ネガ・リバーサルフィルム・データを主催者に提供していただきます。
- ・著作権等これから発生する権利は、主催者に帰属し、市ホームページや出版物に使用する場合があります。
- ・人物を入れる場合は、本人の許可が必要です。
応募上の注意等詳細は、市ホームページをご覧ください。



応募先 いなべ市役所 農業振興課 農業公園(〒511-0592 藤原町市場115番地)
問 いなべ市農業公園 T 46-8377 F 46-8385

次世代育成支援地域行動計画 後期計画を策定しました

少子化や核家族化の進展、女性の社会進出や、それに伴う晩婚化、未婚率の上昇など、結婚や出産・子育てに対する個人の価値観は変化、多様化しています。このような状況に対応し、これまで市では、平成17年3月に策定した「いなべ市次世代育成支援地域行動計画」に基づき、子育てを取り巻く環境の整備、施策の充実に努めてきました。後期計画（平成22年度から5年間）においても、いなべ市の豊かな自然環境やこれまでの伝統、文化を生かした特色あるまちづくりをめざし、子育てを支えていくものとして、次の理念のもと、施策の遂行に努めます。

基本理念 「人、緑、地域で子どもを育むまちなべ」

次世代育成支援地域行動計画【後期計画】 施策体系図

基本施策	推進施策
未来を育む児童福祉の推進	地域における子育て支援の充実
	保育サービス・子育て支援サービスの充実
	チャイルドサポートの充実
	児童虐待防止対策の推進
	ひとり親家庭等への支援の充実
みんなが支え合う障がい児福祉の推進	障がいがある子どもへの支援の充実
生涯を通じた健康づくりの推進	子どもと母親の健康の確保
豊かな人間性を培う学校教育の充実	確かな学力の向上
	豊かな心の育成
	健やかな体の育成
	信頼される学校づくり
	教育環境の整備
青少年の夢を育む地域社会の醸成	家庭や地域の教育力の向上
	青少年の健全育成の推進
	次世代の親づくり
生涯スポーツの振興	スポーツを通じた子どもの健やかな育成
女（ひと）と男（ひと）が互いに認め合う社会づくり	仕事と生活の調和の推進
安全で明るいまちづくり	子どもの安全を守る環境づくり

肝臓週間

肝疾患...みなさんをご存知ですか？

5月17日(月)～23日(日)

毎年5月の第4週を肝臓週間とし、正しい知識と感染予防の重要性をみなさんにお知らせします。

- ①肝炎ウイルスは、正しい知識を持って、注意事項を守れば、日常生活で感染することは、まずありません。
- ②肝炎は「早期発見・早期治療」によって、将来の肝硬変・肝がんを防ぐことが可能です。
- ③一生に一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう。保健所・保健福祉事務所または委託医療機関（保健所・保健福祉事務所が窓口）で、無料で受けられます。また市が実施する肝炎ウイルス検査（40歳）もあります。
- ④もし肝炎治療が必要になったら、医療費が高額なインターフェロン治療等の医療費助成制度が利用できます。住所地を管轄する保健福祉事務所お尋ねください。

☎ 大安庁舎 健康推進課 ☎ 78-3517 ☎ 78-1114 / ☎ 桑名保健福祉事務所 ☎ 24-3620

後期計画がめざす目標

平成17年度から平成21年度にかけての前期計画は、合併以前の旧4町の取り組みを踏まえて、市としての総合的な取り組みを再構築してきました。各部局の連携した取り組みや地域で子育てを支援する意識づくり、地域資源の活用などを推進した結果、下表のとおり平成21年度には様々な分野で成果が現れています。

後期計画でも、前期計画に引き続き、子育て支援を推進するための様々な施策を示しています。その施策について実効性と効果的な推進が求められます。そのため、基本施策ごとに具体的な数値目標を設定し、進捗管理を行い、事業の推進を図ります。

基本施策	目標指標	平成16年度	平成21年度	平成26年度
未来を育む児童福祉の推進	出前ひろば・出前テントひろばの開催回数	4回	83回	125回
	ファミリー・サポート・センター会員数	63人	186人	300人
	子育て応援団の人数	未実施	166人	200人
	延長保育の児童数(定員)	4人	8人	36人
	第三者評価受審済み保育園数 (平成20年度から年1園ずつ実施)	未実施	2/10園	7/10園
	放課後児童クラブの児童数	11人	106人	140人(定員)
	放課後児童クラブの実施か所数	1か所	4か所	6か所
ひとり親家庭の就労自立支援費の受給者数	未実施	2人	5人	
みんなが支え合う障がい児福祉の推進	ステップアップ教室の開催回数	未実施	10回×1/年	10回×3/年
生涯を通じた健康づくりの推進	1歳6か月児健康診査受診率	96.8%	98.5%	100%
	3歳児健康診査受診率	93.5%	97.9%	100%
	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	一部実施	98.7%	100%
豊かな人間性を培う学校教育の充実	給食実施校数	17/19校	17/19校	19/19校
	教育相談の回数	未実施	120回	150回
青少年の夢を育む地域社会の醸成	屋根のない学校の施設利用者数	2200人	1800人	2000人
	いなべこども活動支援センターの講座への参加者数	2250人	2825人	3000人
	自然科学教室の参加者数	120人	490人	540人
生涯スポーツの振興	スポーツ少年団の団員数	900人	1051人	1100人
女と男が互いに認め合う社会づくり	子育て支援センターの父親の利用者数	120人	298人	500人
安全で明るいまちづくり	こどもをまもるいえへの協力軒数	1024軒	1018軒	1030軒

問 大安庁舎 こども家庭課 T 78-3513 F 78-1114

「花づくり運動」に助成します!

市では、花とみどりあふれる快適な生活環境づくりを推進しています。

そこで、みなさんが行う地域での自主的な「花づくり運動」に助成します。

下記の助成内容を確認し、申請してください。

対象者 市内の自治会および市民で構成される団体

対象経費 花、苗および種代並びに肥料代

助成額 3万円/年間(1団体につき年1回まで)

申請書類 市ホームページに掲載 他の補助金等との併用はできません。



問 員弁庁舎 まちづくり課 T 74-5812 F 74-5800

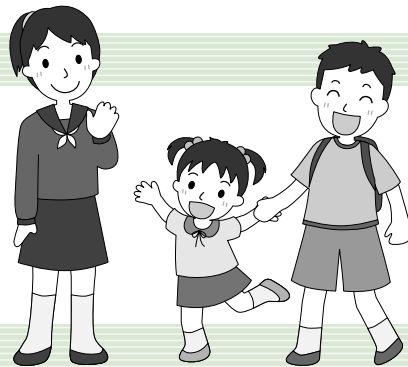
子ども手当が始まります

誰がもらえるの？

15歳に達する日以後の最初の3月31日まで(中学校修了まで)の子どもを養育している方で、住民基本台帳に記録されている方と、外国人登録原票に登録されている方(短期滞在者等は除く)です。

いくらもらえる？

対象となる子ども1人につき月額13,000円です。
支払い時期は、原則として、6月、10月、2月にそれぞれの前月分までが支給されます。
6月に支給を受けるためには、平成22年5月25日(火)までに申請をしてください。



申請が必要な人は？

中学校2、3年生の子どもを養育している方
児童手当を所得制限超のため却下となっている方もしくは、児童手当を申請していない方
現況届未提出等により児童手当が一時差し止められている方
平成22年3月31日に児童手当受給者であった方は、新たに子ども手当の申請をしていただく必要はありません。ただし、中学校2、3年生の子どもを養育していることにより額が増額する方は[子ども手当額改定認定請求書]を提出してください。
保護者の方が公務員の場合は、勤務先で申請手続きをしてください。(いなべ市への書類の提出は不要)

いつから申請できる？

平成22年4月1日(木)からです。(申請が必要な方には、4月中に「申請書類」を送付します)
平成22年9月30日までに申請された場合は、4月分から支給となります。
平成22年10月1日以降に申請をされると、その申請した月の翌月分からの支給となります。
平成22年4月1日以後に中学生の子どもを養育するなど、子ども手当支給要件に該当することとなった方は、該当日の属する月の翌月分からの支給となります。

提出先

大安庁舎 こども家庭課または各庁舎総合窓口課

申請に必要な書類

『子ども手当認定請求書』または『子ども手当額改定認定請求書』
『請求者の健康保険証の写し(コピー)』または『年金加入証明書(事業所で証明を受けたもの)』
いずれか1点 国民年金加入の方および年金未加入の方は提出の必要はありません。
『請求者名義の金融機関口座がわかるもの』をご持参ください。(ゆうちょ銀行除く)
養育している子どもと別居の場合は『別居監護申立書』および『子どもの属する世帯全員の住民票』
外国人の方は請求者の『パスポート』または『外国人登録証』をご持参ください。



寄附について

子ども手当は、次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、手当の支払いを受ける前に、子ども手当の額の全部または一部を寄附できる制度があります。つきましては、子ども手当の寄附を希望される方は、こども家庭課へご連絡をお願いします。

問大安庁舎 こども家庭課 T 78-3513 F 78-1114

市民が主役のまちづくり講演会

なぜ市民活動は必要か ~地域の「力」がここにある~

市内では「誰もが住みやすいまち」をめざし、いろんな分野でたくさんの団体が市民活動・ボランティア活動を行っています。

あらためて市民がまちづくりに携わることを考えてみませんか。

日時 4月18日(日) 13:30~15:30

場所 員弁コミュニティプラザ 集会室

講師 四日市大学総合政策学部学部長・教授

NPO法人市民社会研究所代表理事 松井 真理子氏

参加申込 4月16日(金)までに、氏名・連絡先を下記へご連絡ください。

市ホームページからも申し込みができます。



松井 真理子氏

◀応募フォーム(ケータイ)のページ

市内で活動する団体の紹介(パネル展示)も併せて行います。

ぜひ、この機会に「いなべの市民活動」を体感してください!

ボランティアをしている方、
関心のある方、ぜひ、ご参加ください!

☎市民活動室(員弁健康センター2階) ☎T 74-5806 ☎F 74-5834 ☎ホームページ <http://e-katsu.city.inabe.mie.jp/>

いつまでも、このまちで 安心して暮らしたい

困った時「助けて」と言えますか?

まわりで困っている人を見かけたら、あなたは助けますか?

市は、高齢者見守りネットワーク(さりげない地域における見守りとちょっとした手助け、ふとした気づきの連絡ネットワーク)を推進しています。

高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯、認知症でありながら地域で暮らしている方が増えています。悪徳商法・消費者トラブル、徘徊・行方不明事故や虐待等の問題が起こっています。これらの問題に対応できるように、さりげない地域における見守りと、ちょっとした手助けをお願いします。また、困った時や不安な時は下記の通報先へご連絡ください。

例えば...

認知症の人が家から出て行ってしまった。→道で見かけた人が、家族に連絡し家まで送っていった。

一人暮らしの方の家に遊びに行ったら、転んでけがをして動けなくなっていた。→救急車を呼んで病院へ搬送してもらった。

最近、一人暮らしの方の姿を見かけないので訪問したら病気で寝込んでいた。→家族に連絡した。

無料で商品をくれるので、集まりに行こうとしていた。→「それは催眠商法かも」と近所の人が止めてくれ、市役所にも連絡してくれた。



ふとした気づきの通報先

南地域包括支援センター(大安庁舎内)

☎T 78-3520 ☎F 78-1114

北地域包括支援センター(社協北勢支所内)

☎T 82-1616 ☎F 72-3147

大安庁舎 長寿介護課

☎T 78-3518 ☎F 78-1114

[悪徳商法・消費者トラブル] 藤原庁舎 農林商工課

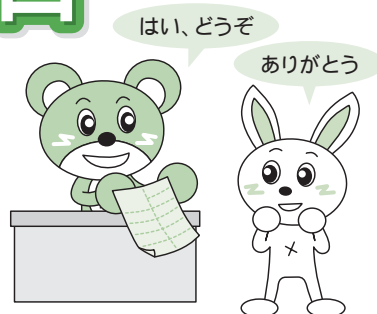
☎T 46-6309 ☎F 46-6319



ありがとう券の 配布窓口

先月のリンクに挟み込んで配付させていただきました“ありがとう券”の配布窓口は、次のとおりです。今回新しく96件の協力申し出をいただき、窓口が増えました。

“ありがとう券”の必要な方は窓口で申し出て、お受け取りください。なお、受け取っていただけるのは、お一人1シート(10枚)です。



配布窓口

(順不同)

社会福祉協議会(北勢・員弁・大安・藤原支所)

三岐鉄道 北勢線(阿下喜・楚原駅)

三岐鉄道 三岐線(西藤原・東藤原・伊勢治田・丹生川・三里・大安・梅戸井駅)

みえいなべ農協(本店、梅戸井・石樽・白瀬・中里・立田・治田・阿下喜・十社・山郷・笠田・大泉支店)

郵便局(東藤原・立田・藤原・北勢・治田・十社・北勢山郷・大安丹生川・石樽・平塚・梅戸井・員弁)

阿下喜温泉

いなべ総合病院

日下病院

新しく増えた配布窓口(順不同)

北勢地区 治田三療院、丸喜製菓、(有)小寺塗装店、(有)山口屋本店、(有)木村薬局、(資)山口屋支店、松寿園菓子舗、勢東工業、(有)山本儀八商店、(有)北勢堂、その美容室、一之坂出口商店、(株)マルカ、三国石油(株)、(有)嶋屋、(株)伊丹組、(有)太田設備、三崎石油北勢給油所、(有)シルバークラブ山郷、ヘアサロンつき、アミアン、小寺薬品、林商店、田中時計店、フジワラ屋、共栄堂印刷(株)、(有)彩電館たかはし、北勢モータース(有)、釣具・ペットの森、美誠堂

大安地区 CJカイロ整体院、小川薬品、いとう呉服店、(有)氷谷食品、御菓子所花川、大庄建築、(株)ヤマサン、(有)まんきちや、日沖理容店、豊文舎、八百幸商店、クリーニングのこんしん本店、電化ショップエンドウ、(有)江戸徳石油梅戸井給油所、太田仏壇店、川井樹脂、岩花左官、(有)島田材木店、(有)川崎建設、魚慶、ユートイン、小林聖仁司法書士事務所、保険プランニング・川端

藤原地区 (有)コンドウ整備、いなべスポーツランドダイイチ、山びこ、黒田商店、(株)サンジキモータース、長野木工、ふじた屋、カフェティポワ、(社)元気クラブいなべ、クリーニングのこんどう、ドライブハウス藤原、(有)藤田製作所、マルカメリヤス(有)

員弁地区 KCSセンターいなべ、(株)萩乃屋、奥岡電気工事(株)、(株)ワコー、(株)義津屋、(有)萩乃屋、(有)市川鉄工所、伊勢屋、二之湯酒店、丸三醤油(有)、(株)ナカムラ、永井時計店、(有)ふじ屋、ヘアサロンマサキ、多湖ホーム、魚三ストア、角屋、まさきや、(有)日石員弁、(有)萩乃呉服店、サイクルウェイいんでん、メガネのルック、(有)カメラの寺田、農事組合法人うりぼう、出口紀幸税理士事務所

いなべ市商工会(本所、北勢・員弁・大安・藤原支所)

☎ 社会福祉協議会 本所 地域福祉課 ☎ 78-3543 / ☎ 大安庁舎 人権福祉課 ☎ 78-3563 ☎ 78-1114

生きやすくなるプチ知識 第2回

このコーナーでは、日常生活における困りごとについて、少しでも解決のきっかけとなるような情報を提供します。

Q 薬物依存症から抜け出せません。どうしたらいいですか？

A “三重ダルク”があります。

三重ダルクとは、薬物依存りハピリセンターのことで、1日3回のグループセラピーを通して薬物を必要としない生き方の基礎を作ります。また、同じ依存症の仲間同士のかち合いから自らの生き方を自立・自律的に決めていくところです。

- ・通所利用 10人
- ・入寮利用 4人

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

薬物をやめたい願望のある方なら、誰でも参加できます。

本人だけでなく、家族の相談も受け付けています。

三重ダルク

☎059-222-7510 (11:00~12:00・13:00~14:00)

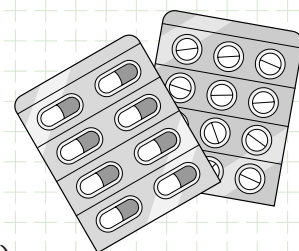
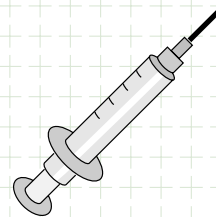
ホームページ <http://www.miedarc.com>

開所時間 9:30~17:00 (年中無休) 来所相談：電話予約

薬物依存症はチャンスと場所と適切なプログラムがあれば回復できる。私はそう信じます。
なぜなら、私が薬物依存から回復した本人だからです。

三重ダルク 代表 市川岳仁

☎大安庁舎 人権福祉課 ☎78-3563 ☎78-1114



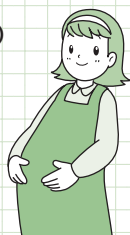
健康推進課情報 PART70 MAY SCHEDULE

5月の予定

5月1日~5月31日

妊婦教室

- 日時 5月18日(火)
13:20~13:30(受付)
 - 場所 大安老人福祉センター
 - 持ち物 母子健康手帳
 - 内容 妊娠・出産・育児を
楽しむために
- 1週間前までにご予約ください。



育児相談

- 日・場所 5月 6日(木) 北勢福祉センター
12日(水) 藤原文化センター
19日(水) 員弁健康センター
26日(水) 大安老人福祉センター
 - 受付時間 9:30~11:00
 - 持ち物 母子健康手帳
- どなたでも参加できます。
身体計測のみでも可。
仲間づくりの場としても、お気軽にお越しください。



1歳6か月児健康診査

- 日時 5月27日(木) 13:15~14:15(受付)
- 場所 藤原文化センター
- 持ち物 母子健康手帳・健康診査票
- 対象者 平成20年10月3日~27日生まれ・前回欠席者
対象者には個別に通知します。

2歳児歯科教室

- 日時 5月20日(木) 9:15~9:30(受付)
- 場所 大安老人福祉センター
- 持ち物 レジャーシート(1人用)、コップ、手鏡、
母子健康手帳、普段使っている歯ブラシ、
うがい用に小さいバケツ等
- 対象者 平成20年4月1日~5月31日生まれ(定員20人)
染め出しをしますので、汚れてもいい服装でお越しください。
対象者には個別に通知します。



3歳6か月児健康診査

- 日時 5月13日(木) 13:15~14:15(受付)
- 場所 員弁健康センター
- 持ち物 母子健康手帳・健康診査票・尿
- 対象者 平成18年10月8日~31日生まれ・前回欠席者
対象者には個別に通知します。

☎大安庁舎 健康推進課 ☎78-3517 ☎78-1114



市民の皆さまの要望や願いをお伺いし、皆さまが「まちづくり」に参画していただく機会になればと「まちづくり懇談会」を計画いたしました。

「こんな“いなべ市”になってほしいな」、「こんな“地域づくり”をしたいな」、日ごろから思っているけどなかなか言い出せないことをどんどん聞かせていただきたいと思います。

お聞かせいただいた要望や願いは、市の各担当部署で必要性や実現性があるのかどうかを検討した上で、今後の市政に取り入れていきます。

まちづくり懇談会は自治会単位で、4月は藤原町の自治会、それ以降、員弁町、北勢町、大安町の順で開催いたします。

お住まいの地域で開催の際は、ぜひともご参加いただき、お声を聞かせてください。

行政相談 開催日

「行政相談」とは、国、県、市や特殊法人等の仕事について、みなさんからの苦情や意見、要望をお聞きし、その解決を促進する制度です。相談は無料で、相談者の秘密は固く守ります。

「行政相談員」は、総務大臣が委嘱している民間有識者で、みなさんの身近な相談相手です。

市では、次の4人の方が委嘱されています。

- ・伊藤茂吉さん（北勢町）
- ・日下部武さん（員弁町）
- ・岡本正男さん（大安町）
- ・三羽公博さん（藤原町）

場 所	開 催 日	
北勢福祉センター	5月13日(木)	7月 1日(木)
	8月24日(火)	10月15日(金)
	11月11日(木)	2月25日(金)
員弁庁舎 東館2階	4月16日(金)	12月 2日(木)
	3月18日(金)	
員弁老人福祉センター	5月18日(火)	7月20日(火)
	10月19日(火)	
大安庁舎	5月27日(木)	8月10日(火)
	10月 5日(火)	12月14日(火)
	1月13日(木)	3月31日(木)
藤原庁舎	5月 6日(木)	6月25日(金)
	9月 7日(火)	10月28日(木)
	11月 2日(火)	2月 1日(火)

時間 13:00～16:00

問員弁庁舎 総務課 T 74-5805 F 74-5800

就学援助制度

教育委員会では、経済的な理由により就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に、学校でかかる費用の一部を援助しています。

対 象 いなべ市立の小・中学校に在学中のお子さんがある保護者の方で、経済的な理由で就学が困難と認められる場合。

援助内容 学用品費、修学旅行費、新入学用品費、学校給食費等

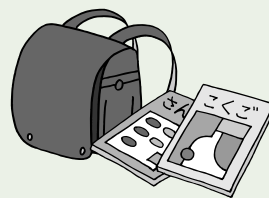
申請方法 学校または教育委員会にある「就学援助申請書」に必要事項を記入し、通学している学校へ提出してください。

受付期間 4月12日(月)～5月14日(金)

前年度受給された方も、新たに申請が必要です。

援助の審査は、平成21年の所得税確定申告、市民税の申告が済んでいるか給与所得者で、勤務先から市へ給与支払報告書が提出されていることが必要です。

審査は、世帯の収入状況をもとに、その他の状況を総合的に判断して行いますので、ご希望に添えない場合もあります。



問教育委員会 学校教育課 T 78-3507 F 78-3526

平成22年度

施政方針

いなべ市長 日沖 靖



新たな行政のかたち

政権が交代し、鳩山首相は「新しい公共」という行政の形を示しました。首相の施政方針演説の中でも「人を支えること、人の役に立つことは、それ自体が喜びとなり、生きがいともなります。こうした人々の力を、私たちは『新しい公共』と呼び、この力を支援することによって、自立と共生を基本とする人間らしい社会を築き、地域の絆を再生するとともに、肥大化した『官』をスリムにするにつなげていきたい。」と述べています。これは、今まで市役所など行政によって担われてきた「公共」を、これからは市民、ボランティア、NPO、企業などと「協働」して担っていく形を示しています。各々の立場で「自分にできること」を役割分担しながら互いに支え合うことだと理解します。

新たな産業のかたち

我が国はこれまで高い技術力をもとに品質の良い工業製品を生み出し、輸出することにより発展を遂げてきました。そこで、県や市町村は競って優良企業を誘致し、住民の雇用を確保するとともに、企業からの税収入を教育や福祉の財源として活用してきました。しかし、その産業構造が大きな転換点にきています。外需から内需へ、つまり、輸出依存から介護、医療、観光、住宅や農林業といった、国内で消費される分野に産業構造を変える必要があると言われてしています。

いなべ市は県内でも模範的に企業誘致を進め、成功してきました。もちろん、これからも企業誘致は怠りませんが、地域の需用を生み出す新たな産業の育成にも挑戦したいと考えます。

感謝をかたちに

誰かのために身を粉にして働き、疲れ果てていても、「ありがとう」の一言で心が満たされ、疲れが吹き飛んだ経験はございませんか。人は感謝され、役に立っていると実感できる時、大きな満足感が得られます。そんな感謝の気持ちを込めたボランティア通貨「ありがとう券」を発行します。この券はお金には交換できませんが、福祉バスの乗車券として使っていただけます。市民の皆さんにも新たな用途を工夫していただき、感謝の気持ちを形で表すことにより、ボランティアの輪が広がることを期待しています。

ちから

いなべの実力をかたちに

行政の情報技術の利用度を競う、ITガバナンスで全国12位（県1位）、e-都市ランキングで県1位、全国公衆衛生学会での「こんにちは赤ちゃん訪問事業の取り組み発表」で優秀賞、全国小学生陸上交流大会の走幅跳で2位、同じく100メートルで3位、そばの優良生産で全国表彰、そばの作付面積が県1位、税の徴収率が県市1位、昨年の員弁中学校に続き十社小学校と山郷小学校が県の「みえ環境活動賞」を受賞するなど、さまざまな分野で「いなべ」の名前が掲げられるようになってきました。いなべの知名度がじわじわと高まっています。



市民感謝祭

財政状況

1 税収入の低迷

経済危機の影響により、企業からの法人市民税はピーク時の1/10まで減少しました。平成22年度も1.5億円と厳しさが続きます。また、個人からの市民税も7千万円減少し、2.2億円と予想しています。しかし、固定資産税は、企業の設備投資に伴う償却資産分の増額を2億円見込み4.5億円としました。従って、全体としては、昨年度と同額の7.3億円ですが、引き続き税収入の低迷が続きます。

2 身の丈に合った予算

一般会計予算は168億円。人口が同程度の市の平均予算額が168億円ですから同等の水準といえます。逆に言えば、合併からの5年間は、法人市民税の顕著な伸びや合併特例債の借入金を利用した大型事業を手がけたことにより、適正水準を大幅に超えた予算規模であったといえます。

平成22年度は人件費を8千万円、繰上償還に伴い公債費を1千万円減額するなど、義務的経費の削減にも努め、身の丈にあった予算としました。

3 合併特例債の活用

員弁西小学校体育館・プールの建設財源として国庫補助金と合併特例債を、また大安中央保育園の建設補助の財源として県補助金と合併特例債を充当します。

この合併特例債は、合併した市がまちづくり推進のために、合併後10年間に限り借入れすることができる特別に有利な借金です。いなべ市は合併特例債を積極的に活用し、教育や福祉施設の整備など18事業に充当してきました。平成22年度も7.3億円の発行を見込んでおり、年度末の発行累計は100億円近くに達します。

歳出予算

1 まちのかたち

1-1 施設の統廃合

民間委員からなる行政改革推進委員会から、「合併により190を超える公共施設をかかえ、重複・類似した施設の維持管理が大きな財政負担となっている。安定した行財政運営を行うには、早急に公共施設の統廃合が求められる。」との答申を受けました。特にスポーツ施設の数を規模がよく似た他の市と比較すると、体育館は1.8倍、野球場は3.2倍、プールは1.6倍など、かなり多くの施設を持っています。今後は、広域的な視点で施設のあり方を検討し、統廃合や指定管理者制度を活用して民間に管理を任せるなど、維持管理費の削減に努めます。

1-2 赤字が続く北勢線

三岐鉄道北勢線は沿線市町からの補助金と三岐鉄道自体の借入金によって運営されています。平成15年度から10年間で55億円を補助することとしており、いなべ市は17億円、毎年1.7億円を負担しています。平成20年度の北勢線の輸送人員は228万人と、お見合い列車や記念乗車券の発行など、さまざまな企画が功を奏し、毎年5%近く増加し、経営は改善しています。それでも、3.6億円の営業収入に対し、経費が8.5億円と大幅な赤字が続いています。行政からの補助は平成24年度で切れることから、平成25年度以降の北勢線についてどうあるべきか、真剣に検討する必要があります。



1-3 みどり豊かなまちづくり

藤原文化センターの隣に「ふるさとの森」という公園があることをご存知でしょうか。公園といっても噴水や遊具があるわけではありません。開発などにより失われていく里山の自然と、藤原岳や御池岳に見られる好石灰岩性の植物群落を移植し、郷土の自然の豊かさ、素晴らしさを後世に伝えることを目的に整備された公園です。約1haの敷地に樹木147種、1,257本を、石灰岩からなるロックガーデン、シデ・モミジ林、シイ・カシ林、コナラ林の4つの生態区画に分けて植栽しています。林床にもそれぞれの生態系に見られるセツブンソウやフクジュソウをはじめイチリンソウ、ニリンソウ、ササユリ、イカリソウなどの草本類を植栽展示しており、年間を通して「自然講座」を開催し、四季折々の様相を楽しんでいただいています。また、この公園の敷地は地元自治会からの借地であり、ご協力に感謝します。



1-4 野入溜

デンソー大安製作所とミルクロードとの間に10haの森が広がっています。その森の中に野入溜という溜池が2つあります。この溜池の周辺にはミカワタヌキモ、ゴマクサ、ヒメナエなど、数多くの貴重な湿地性の植物が生育しており、開発の際、三重県知事から旧大安町が責任をもって保全、管理するよう意見書が出されました。この湿地性の植物は専門家でないで見分けることができず、知識のない人が足を踏み入れるだけで、生態系を壊してしまうおそれのある植物です。そこで、周囲にフェンスを張り、外部と遮断するとともに、専門家にアドバイスをいただきながら、定期的に観察し、湯水期には開発で失われた森の保水力を補うため、散水をしながら生態系の保全に努めています。さらに、貴重な植物の問題とは別に、この10haの森は開発の際に残さねばならない緑地や公園（開発面積60haの30%）の一部として開発許可をいただいております。本来は購入しなければならないこの森を所有者である地元自治会の要望により借地としてご協力いただきました。しかし、住民の方から「自然保護をでっち上げ、借りなくてもよい土地を借り、地元自治会に借地料という協力金を渡しているのは違法であり、被告いなべ市は日沖靖（個人）に4年分の借地料4,000万円と利息分を請求せよ。」との住民訴訟が提起され、津地裁、名古屋高裁ともにほぼ原告の主張どおりの判決となりました。

確かに契約の条文中に多少の問題はあったとしても、開発の全体の状況を考えた場合、決して市に損害を与えたものではなく、判決が契約の不備のみを重視し、総合的に判断されていないことが残念であり、最高裁での判断を求めたいと考えます。



1-5 新たな企業を迎えるために

世界的規模で太陽電池などの「新エネルギー産業」や有機ELなどの「エコ関連産業」の企業活動が活発化し、水面下では企業による用地の情報収集が精力的に行われています。また、国道421号石樽トンネルの開通や東海環状自動車道の整備により、他県からの人、物の流入が活発化し、新たな企業の設備投資が見込まれます。幸い、いなべ市には藤原工業団地に19ha（実質は三菱マテリアルの所有）、未整地ではありますが前林工業団地に14haと鶴沢工業団地に6haの土地を有しており、企業要望に十分かなうと思います。来るべき時期に備え迅速に対応できる態勢を整えます。

2 安心・安全のかたち

2-1 消防体制の強化

現在、いなべ市は消防及び救急業務を桑名市消防本部に委託しています。火災時には、現場に近い員弁北分署または員弁南分署から出動し消火活動を行います。東員分署から出動する場合があります。これら複数の分署を統括し、指揮するのが指揮隊で、桑名市消防本部に1編成置かれています。しかし、藤原町古田方面へは現場到着に1時間近くかかります。このため、桑名市消防本部の要請により、指揮隊がもう1編成、平成23年度から員弁南分署に常駐することになりました。指揮命令系統を充実させ、火災現場での迅速な対応を図ります。

3 市民生活のかたち

3-1 悪臭の規制

市民の生活環境や健康を守るため、いなべ市は4月から県の臭気指数による規制の対象地域となり、工場などの事業所から発生する悪臭を規制します。鈴鹿国定公園の区域を除く市全域が対象で、生活圏を1種区域、産業圏を2種区域と定め、それぞれの区域で事業所の敷地境界線、煙突、排水口の3つについて「臭い」の規制基準値を設け、それ以上の臭気を発生させた者には改善を求め、命令に従わないときは罰則を科すものです。市民の快適な生活環境を維持するため、悪臭に対する監視を強化します。

3-2 環境パトロール



昨年10月から国の緊急雇用創出事業特例交付金を活用し、パトロール員6名を採用し、幹線道路を中心とした環境パトロールを実施しています。今年度も引き続き実施することにより、不法投棄の撲滅を目指します。

3-3 国民健康保険の見直し

高齢者人口の増加に伴い、医療費が年々増加しています。国民健康保険の前期高齢者（65歳～74歳）1人当たりの医療費は、平成20年度で約45万円と県内の市町のなかで最も高く、一方、1人当たりの保険料は9万円と近隣市町の平均11万円に比べ安くなっています。

当然不足分が生じ、一般会計からの繰入金や給付基金を取り崩して補填してきました。しかし、その基金も底を突き、限界に達しました。そこで、平成22年度は保険料を平均5%引き上げ、国民健康保険を持続可能な制度に近づけたいと考えます。

ただし、所得額に応じて負担していただく応能割合を10%引き上げ60%に、加入者の人数等に応じて負担していただく応益割合を10%引き下げ40%にすることで、

低所得世帯の負担は逆に軽くなり、実態に即した改正とします。



4 福祉のかたち

4-1 未来を育む

厚生労働省の調査によると、多くの人が関わって育った子どもほど、大人になって家庭を持ち、次の世代を育みたいと願う傾向が強いことが分かりました。子育ての孤立化を防止することは、母親のケアのみならず、孫の世代の育成事業でもあります。いなべ市では出産前の保健指導から3歳までの間に、こんにちは赤ちゃん訪問、ブックスタート、1歳おめでとう訪問、1歳半健診、ブック・Reスタート、出前ひろば、子育て応援団など、きめ細かい対応を心がけ次世代の健全な育成に努めます。



4-2 保育料の見直し

保育料は保護者の所得に応じ、公立、私立保育園とも同じ額を徴収しています。いなべ市の保育料は、合併の際に引き下げられたことから、近隣の市町に比べ20～40%安くなっています。しかも、国の保育料基準額の51%であり、保育所の運営費に占める保護者の負担は16%にしか過ぎません。国の行政刷新会議による「事業仕分け」では、保育料について高所得世帯に應分の負担をしてもうらよう見直しが求められました。そこで、いなべ市でも保育料を見直し、高所得世帯の保育料を10～30%高くする一方、低所得世帯の保育料を10～30%低くすることで、全体として13%の値上げをお願いします。しかし、見直し後の保育料でも国の基準額の58%にしか過ぎず、今年から子ども手当の支給が所得制限無しに始まることを考慮すると、近い将来に国の基準額の70%程度まで、段階的に引き上げる必要があると考えます。

4-3 大安中央保育園の移転

大安中央保育園は、建設から26年が経過し老朽化が進んでいます。10年近く前から石榑東自治会の所有地への移転が計画され、3歳未満児の施設から徐々に移転されてきました。平成22年度に県の補助金が得られることになったことから、市の補助金と合わせ本園の移転を実施します。これで園舎の移転が完了し、大安中央保育園は新たなスタートを迎えます。

4-4 コミバスから福祉バスへ

平成18年度の員弁地区をスタートに北勢地区、藤原地区と拡大したコミュニティバスの実証運行ですが、今年度から福祉バスとして新たなスタートをきるようになりました。市内全域を無料の自家用運行とし、バスの小型化を図り利便性の高い、効率的な運行に努めます。乗車には「ありがとう券」を使用していただき、市民の皆さんの手で感謝の気持ちを運ぶバスにしていだければと思います。

4-5 おむつ外し

尿失禁でお困りの高齢者は、在宅で10%、病院や施設入所で50%に達し、おむつが必需品になっています。しかし、適切な治療や訓練を行えば3~4割の方はおむつを外せる可能性があります。安易なおむつ使用の習慣は本人の自尊心を傷つけ、認知症や寝たきりの防止を妨げます。そこで、おむつ外しに取り組む高齢者やご家族を支援し、1事例10万円を給付する新たな助成制度を創設します。現在、いなべ市では社会福祉協議会に委託し、98名におむつを無償で給付する「おむつ給付事業」を実施し、年間1,100万円の事業となっています。その中から1人でもおむつ外しに挑戦され、生活が改善されることを期待します。

4-6 重度身体障害者施設の確保

市内には重度の障害者が通所できる施設が少ないことから、山郷保育所の近くに安心して生活ができる施設を、国の臨時交付金を活用し建設します。活動室3室、浴室、食堂などを有する延べ床面積600m²程度、定員20人の施設です。完成後の施設運営は、指定管理者制度により社会福祉法人による運営を考えています。

4-7 きめ細かな発達支援

発達障害の子どもたちに対しては、その子の個性を重視し、生涯を見据えた一貫した支援が必要です。いなべ市ではこども総合支援室(チャイルドサポート)と母子保健、保育、教育等の各部署が協働し、途切れのない支援を行っています。今年度は療育的支援が必要な就学前の児童を対象にした「ステップアップ教室(療育教室)」の充実を図ります。昨年度までに県立小児診療センターあすなる学園へ3名の職員を研修派遣していましたが、研修の修了により体制が整い、教室の拡充を行います。保育所に通う児童を中心に、発達支援を必要とする児童とその保護者に対する療育指導を1教室から3教室に増やし、発達向上を促し教育への橋渡しを行います。

4-8 救急医療の確保



全国的に医師や看護師が不足し、特に、救急医療を伴う総合病院の勤務医が不足しています。桑員地域で最も救急受入れ数の多い「いなべ総合病院」も例外ではなく、医師の確保が大きな課題です。しかし、平成16年から始まった新医師臨床研修制度により医師の派遣を大学の医局に依頼する場合、まず研修医を受け入れる必要があります。そのためには医師を目指す学生にとって、いなべ市や病院が魅力のある環境であることが大切です。そこで、研修医宿泊施設と病院内託児施設の運営の補助に加え、今回、医学生に対し月々12万円の就学資金を無利子で貸与し、市内で研修や勤務した場合、返却を免除することで、更なる医師確保の対策を試みます。医療従事者の不足は、結果として市民への医療サービスの低下につながることから、この制度により救急医療が確保されることを願います。

4-9 命の相談電話

自ら命を絶つ人の数が減りません。警察庁によれば昨年全国で3万3千人、12年連続で3万人を超えています。仕事のこと、病気のこと、人との関わり、悩みはさまざまでご本人も苦しいと思いますが、残された家族の悲しみは言葉では表せません。

その悩み、お話いただけませんか。市では「いなべ命の相談電話」を開設し、毎週水曜日の午後3時から7時まで、専用電話でご相談を受け付けています。

5 地域産業のかたち

5-1 農家への戸別所得補償



新政権の農業政策の中心は農家への戸別所得補償です。この政策は、食料自給率の向上と魅力ある農業の再生を図ることの2つを目的としています。まず、自給率向上事業は、水田を利用して麦、大豆、そば、米粉や飼料用米等の戦略作物の生産を行う農家に対して、主食用米並みの所得を確保する事業です。また、米戸別所得補償モ

デル事業は、当年産の販売価格が標準的な販売価格（過去3年平均）を下回った場合、その差額を国が直接支払う事業です。両事業とも平成22年度はモデル事業ですが、平成23年度からの本格実施に向けて啓発に努めます。

5-2 そば打ち人口日本一



そば打ち体験(青川峡キャンプパーク)

いなべに新たな産品が定着しつつあります。それは「そば」です。そばは獣害にも強く、昨年は、約60haで栽培され、栽培面積は県1位でした。いなべ産のそば粉は良質で風味も良く、県内の店舗はもちろんのこと、名古屋や神戸の店舗へも50トン余りが取引されています。「うりぼう」や「いなべっこ」で手軽に購入でき、市内でもそばを打つ人が増えてきました。また市内各地で講習会も開かれ、子どもから高齢者まで多くの方がそば打ちを楽しんでいます。秋には市内外からそば打ち自慢に参加していただき、青川峡キャンプパークを会場として「新そばまつり」を開催します。できれば全国規模で、そば打ちの昇段試験ができる催しにしたいと考えています。そばを打てる市民を増やし、そば打ち人口日本一を目指します。

5-3 観光資源の連携



ぼたん園



ドッグラン

農業公園、青川峡キャンプパーク、阿下喜温泉の各施設には、年間延べ24万人の来場者があります。この中には市外の方も多く、人々の来訪によりにぎわいと活気もたらされ、「いなべ」の知名度も向上しています。農業公園では、「梅まつり」や「ぼたんまつり」と

あわせ、愛犬用の運動広場（ドッグラン）での年間を通じた集客をめざします。ドッグランは愛犬のストレス解消や運動不足を補い健康を維持するための施設ですが、今年度からインストラクターを配置し、しつけやトレーニングに関する助言を行います。全国でも数少ないインストラクターがいる施設として「いなべ」をPRします。また4月から、阿下喜温泉の指定管理者に青川峡キャンプパークの指定管理者でもある、ほくせいふれあい財団を指定します。地域に根ざした財団が管理運営することで双方の連携を強化し、地域の特性に合った事業が展開され、効果的な運営を期待しています。

5-4 消費者相談員の育成

高齢者を狙った強引な訪問販売や催眠商法が横行しています。また、携帯電話をめぐるトラブルやインターネットの普及に伴う電子商取引、食品の適正表示、契約のトラブルなど消費者を取り巻く問題は後を絶ちません。被害にあう前に基本的な知識を得てもらうため研修会を実施し、トラブルの未然防止に努めます。市では県の基金（三重県消費者行政活性化基金）を活用し、トラブルに対する助言や苦情相談に対応するための相談員を育成します。

6 道路・住宅整備のかたち

6-1 東海環状自動車道



工事中の石樽トンネル

東海環状自動車道は、名古屋圏域の骨格をなす環状道で、豊田市から関市を結ぶ東回りルートは開通し、大きな経済効果を生んでいます。三重県区間の新名神四日市北JCTまでは平成27年度の開通予定で工事が進められており、続く、東員IC付近の工事と、北勢ICから養老ICまでの地質調査や測量業務が進められています。平成23年には国道421号の石樽トンネルが開通し、滋賀県側からの往来も増すことが予想され、東海環状自動車道の必要性は大きくなると思われます。今後も関係団体、地元企業と連携しながら早期開通に向け要望を強化します。

6-2 道路網の整備

いなべ警察署東の交差点からトヨタ車体（株）いなべ工場東側を結ぶ市道笠田新田坂東新田線は用地の9割、工事も3割ほど進んでおり、平成24年度の完成を予定しています。三岐鉄道大安駅の横を東西に通る市道大井田3区292号線の改良事業は用地の8割を協力いただき、今年度から埋蔵文化財の発掘調査を始めます。また、その先の大東農免道路から国道365号までの間を、県営ふるさと農道緊急整備事業により進め、一体的な道路網

の整備を図ります。県道南濃北勢線は、阿下喜小学校を迂回し、阿下喜交差点へ接続するルートに変更されました。飯倉の交通渋滞を緩和する意味からも、早期の工事着手を県に要望します。いなべ総合学園の東側を通り員弁川に橋梁を新設する主要地方道四日市員弁線バイパス（員弁大安線）については、昨年、地元説明が行われ、具体的な測量設計が始まりました。しかし、どの道も地権者のご協力が欠かせません。心より感謝するとともに引き続きのご協力をお願いします。



6-3 住宅・橋梁の耐震化

今後30年以内に地震が発生する確率は、東海地震が87%、東南海地震が60%、南海地震が50%とされています。記憶に新しい阪神・淡路大震災では、亡くなった人の8割が建物の下敷きになって死亡したといわれています。建築基準法が改正された昭和56年以前に建てられた耐震性のない木造住宅は、市内で3,900戸とされており、うち平成20年度までに耐震診断が行われた家屋は175戸と5%にも及びません。市は無料で耐震診断を実施していますが、「診断後の補強工事に経費がかかる」などの理由で、進んでいないのが現状です。引き続き耐震診断の啓発に努めます。

また、生活道路に架かる橋梁は市内に523橋あり、老朽化が進んでいるものも多く、国から平成25年までに長寿命化修繕計画を策定するよう求められています。平成23年度までに15m以上の橋梁から順次点検を進め損傷状況を把握し、計画的に修繕することで長寿命化を図ります。



7 水道事業のかたち

7-1 みんなで支える美味しい水

安全で美味しい水をいつまでも安心して使用していただくために、必要な経費は利用する人みんなですべてを負担する必要があります。しかし、水道事業には二つの大きな課題があります。一つは現在の水道料金では水道事業を支

えることができないこと、もう一つは藤原町と他の3町では水道料金が異なることです。

近年、経費の削減に努め1m³当たりの供給コストは、平成18年度の235円/m³をピークに年々減少し、平成20年度は166円/m³と、40%を超える削減ができました。一方、収入は料金改定をしたものの、平成18年度の119円/m³に比べ、平成20年度は123円/m³と、3%の小幅の増加にとどまり、43円/m³の大幅な赤字が続いています。

しかし、現在の経済情勢での大幅な改定は利用者の負担も大きく、特に藤原地区の料金を一挙に統一することは難しいと判断しています。当面、2つの料金体系を継続し、基本料金を据え置くことで少量使用者に配慮した料金改定を実施し、平均で9%の改定にとどめたいと考えています。

従って、月に10m³使用される家庭では、藤原町で月額735円を840円に、他の3町で945円を据え置き、月に20m³使用される家庭では、藤原町で1,470円を1,785円に、他の3町で2,415円を2,520円に値上げをお願いします。



7-2 安定した下水道管理

下水道の建設事業は完了し、事業の内容は施設の維持管理に移りました。各家庭の宅内工事を終え、実際に使用している比率（水洗化率）も90%を超え、空き家などを考慮するとほとんどの家庭が下水道を利用するようになっています。

しかし、農業集落排水を含めた下水道を借金で整備してきたことにより、その借入残高が平成22年度末で157億円、毎年の返済金が10億円を超えています。当然、使用料金だけで支払うことができず、一般会計から多額の補填を受けています。今年度も両会計の予算19億円のうち13億円を依存する形になっています。これに対し、使用料収入は5億円弱と、通常の維持管理費さえ賄えない状況です。

いなべ市の地形は起伏が多く、そのため農業集落排水の処理施設やマンホールポンプの数が非常に多く、他市に比べ維持管理費がかかる要素でもあります。農業集落排水の公共下水道への接続の検討や国の補助金を利用したマンホールポンプの更新など、限りある財源のなかで効率的な会計運営に努めますが、通常の維持管理費を使用料収入で賄える程度の料金体系を検討する必要があります。

8 教育のかたち

8-1 学力の向上

全国統一の学力調査は、小学6年生と中学3年生を対象に平均で3割程度の抽出校で実施されますが、それとは別にいなべ市では独自の事業として小中学校の全ての学年で学力調査（CRT）を実施しています。また、アンケート調査を基にした学級満足度調査（Q-U）も引き続き実施し、児童生徒の学習状況をきめ細かく把握、分析することにより、一人ひとりの学力の向上を目指します。

8-2 指導の強化



ALT小学校外国語活動

教育課題に関わるテーマについて市内で5校を指定し、教育研究を推し進める研究指定校制度を充実させるとともに、学力向上特別指導員や指導主事を配置し、巡回指導や要請訪問によりきめ細かな個々に応じた指導を実施します。また、年間延べ1,400名以上が受講する教育研究所の研修講座をさらに充実させ、教職員の指導力の向上を図ります。

学習指導要領が改正され、平成23年度から小学5、6年生を対象に外国語活動が実施されるため、今年度も引き続き小中学校の外国語授業に外国人英語指導助手（ALT）を5名配置します。

8-3 教育施設の整備



電子黒板で学習する生徒

国の緊急経済対策を受け、電子黒板の配備やパソコン教室の全面的な更新を行い、先端技術を活用できる環境を整えます。平成22年度で員弁西小学校の体育館とプールを完成させるとともに、員弁東小学校の校舎建設の設計を行い、平成23年度から建設工事に着手できるよう進めます。また、最も老朽化した笠間小学校のプールの改修工事を進め、平成23年夏から使用できる環境を整えます。

北勢、員弁中学校の給食については、国の緊急経済対

策を活用し平成22年度から配膳室の整備を始め、平成23年度に搬送用コンテナなどの調達を行なうとともに、生徒の夏休み期間を利用して調理訓練と配送訓練を充分に行ない、万全の体制を整えたうえで9月に給食を開始します。

8-4 特別支援教育の充実

いなべ市の特別支援教育は、全国的にも先進事例として紹介され、高い評価を得ています。発達障害等、特別な教育支援を必要とする児童生徒や保護者に対して学校心理士や臨床心理士による教育相談を行うとともに、学校全体で支援に取り組むことで大きな成果を上げています。生まれてから就労までの途切れのない支援（チャイルドサポート事業）を更に推進し、特別支援教育の充実に努めます。

8-5 スポーツ、芸術文化の法人化



市民祭（いなべ市文化協会）



スポーツフェスティバル

近年、陸上、柔道、空手、レスリング、卓球など全国大会への出場選手の数が増え、レベル向上の取り組みが大きな成果となっています。法人化された「NPO法人総合スポーツクラブいなべ市体育協会」が中心になり、従来の競技スポーツの普及強化に加えて、運動施設の管理、体育館の受付業務など、総合的にいなべ市の体育活動を担っています。

また、いなべ市芸術文化協会も昨年法人化され、「NPO法人いなべ市文化協会」となり、市内の芸術文化活動の中心的役割を担っていただいています。今まで市が直営で実施していた多くの事業を市民主導で企画運営してもらい、さまざまな団体が活躍できるよう支援と委託を拡充します。

平成22年 自治会長のみなさん

お世話に
なります!!

連合会長：二宮文徳

副会長：野々清重

敬称略

北勢町		奥村	大西恭生	石樽北山	伊藤淳夫
本町	近藤岩郎	麓村	出口利之	石樽北	服部誠行
東町1	山岡和清	加野	小森正雄	淵	岩谷幸雄
東町2	立木幸久	中山	前田悟	出口	伊藤正茂
東町3	伊藤春英	東村西	原田幸夫	大門	諸岡重勝
西町1	近藤肇	東村東	太田三喜夫	山条	小林悟
西町2	新貝丈美	別名	清水武士	寺内	岡正男
西町3	藤田幸治	新貝	梅山憲三	宇賀	神谷寛一
赤神1	伊藤彰	一之坂	出口照美	宇賀新田	清水靖
赤神2	陰地吉照	垣内	出口信男	鍋坂	小川進
赤神3	川杉真吾	員弁町		小原	伊藤一雄
北町1	近藤之孝	市之原	城野敏孝	一色	小寺清宏
北町2	近藤巖	上笠田	太田利治	戸井	小林勝利
北町3	近藤要	笠田新田	辻清成	新田	弓矢英美
瀬木	佐藤正憲	下笠田	市川栄司	湟川	川崎清
飯倉	川添三千男	御園	渡邊四郎	北垣内	弓矢詩文
小山	川瀬和美	みその団地	横田稔弘	片樋	二宮文徳
西貝野	川瀬正晴	楚原	松田弘史	丹生川久下	服部義男
下平	川瀬一憲	石仏	寺本隆司	丹生川中	葛巻武広
向平	安藤喜治	北金井	日紫喜正良	丹生川上北	梅山利光
畑毛	田中定美	畑新田	田中敏夫	丹生川上	羽場廣務
塩崎	川瀬五博	平古	牧野清	藤原町	
田辺	川瀬修	大泉新田	正木秀明	東禅寺	佐藤利正
川原	一色昭和	大泉	渡辺員茂	石川	伊藤勇
千司久連新田	本多忠之	西方	日下部正	下野尻	森喜九郎
二之瀬	古川康博	東一色	伊藤紘一	西野尻	樽沢俊光
小原一色	水元昭夫	松之木	位田哲男	大貝戸	野々清重
東貝野	片山利昭	岡丁田	中村哲	坂本	児玉文則
麻生田	伊藤一彦	暮明	三枝正好	山口	藤田三千年
麻野	川瀬康郎	平古団地	服部輝男	本郷	西野香
六石	伊藤則男	大安町		市場	伊藤義之
其原	杉山清信	梅戸	清水清次	志礼石新田	川瀬俊吉
昭電	岡本勉	梅戸北	川井清澄	篠立	三輪敏
楚里	樋口一美	南金井	清水公也	古田	杉本昭男
大辻新田	水谷賢一	門前	日沖義夫	鼎	西脇敬三
南中津原	堀田啓治	大井田	藤田修士	上之山田	岡久則
北中津原	石田敏彦	高柳	森田勝利	上相場	畑中幸市
鼓	渡辺重弘	平塚	小林隆	長尾	宮木道生
平野新田	加治敏治	石樽下	小林清二	日内	杉本清人
新町上	阪田正憲	中央ヶ丘	岡幹夫	下相場	川瀬博信
新町下	岡正文			川合	伊藤晃

問員弁庁舎 総務課 T 74-5805 F 74-5800

平成22年度 いなべ市の予算

今年のいなべ市のまちづくり

厳しい経済状況が続き、いなべ市の税収も回復の見込みが立ちません。こうした中で、総額を全国の類似する自治体と同規模の168億円にしました。市民のみなさんの暮らしの安心を確保し、教育や福祉を充実するための予算としました。

これらの投資を確保するため、人件費を抑制するなどの行政改革に努めていますが、なお、財源不足が見込まれるため、借金である起債が増え、また、貯金にあたる財政調整基金の取り崩しが進んでいます。

市の1年間のお金の使い方が決まりました。みなさんの生活のためにどのように使うのかをお知らせします。



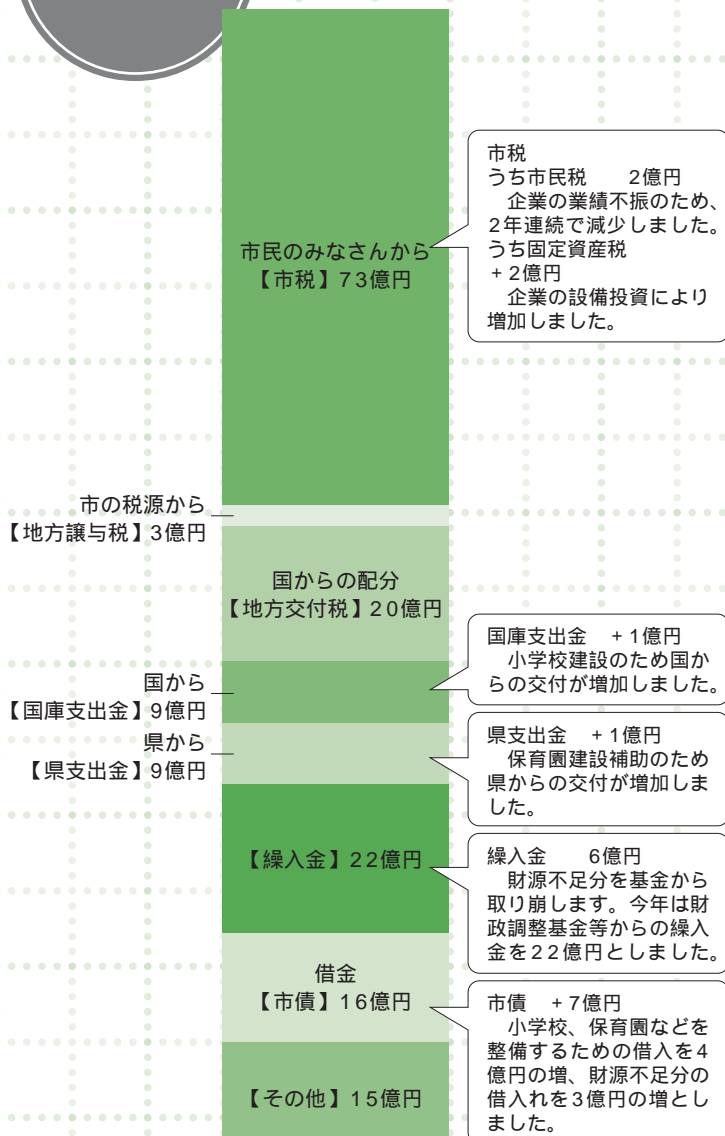
当初予算

全会計 279億円 (前年度比0.5%減)
 一般会計 168億円 (前年度比1.3%増)
 特別会計 97億円 (前年度比6.0%増)
 企業会計 14億円 (前年度比39.1%減)

第1次補正予算

一般会計 6億円 (子ども手当)

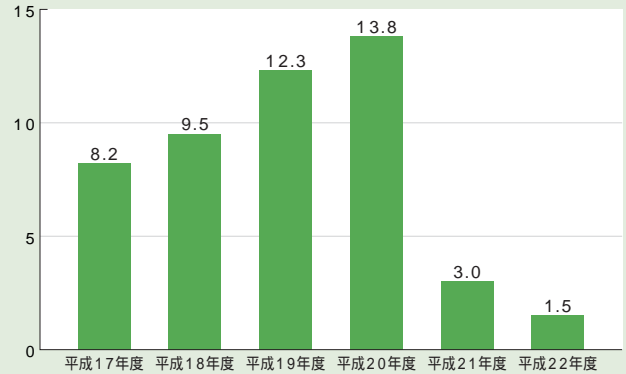
歳入



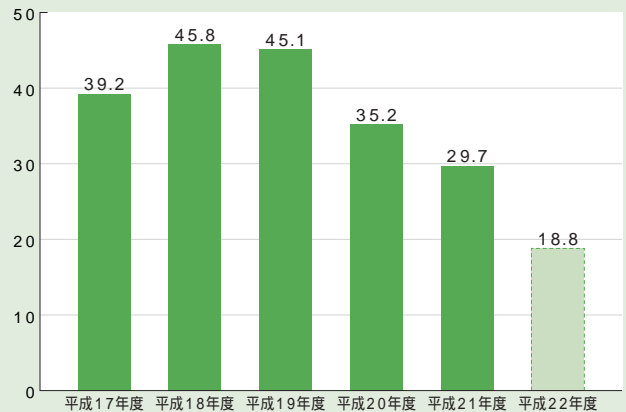
世界的な不況で、市民税は前年度比8.2% (約2億円)の減収が見込まれます。これは、自動車関連企業の業績不振による法人市民税の減収によるものです。法人市民税は、昨年度約11億円の大幅な減収を見込みましたが、今年度もさらに厳しい状況が見込まれています。

一方、固定資産税は、前年度比5.2% (約2億円)の増収が見込まれます。これは主に、世界的な不況以前に企業が実施した設備投資により償却が増加したためです。

法人税収入当初予算の推移



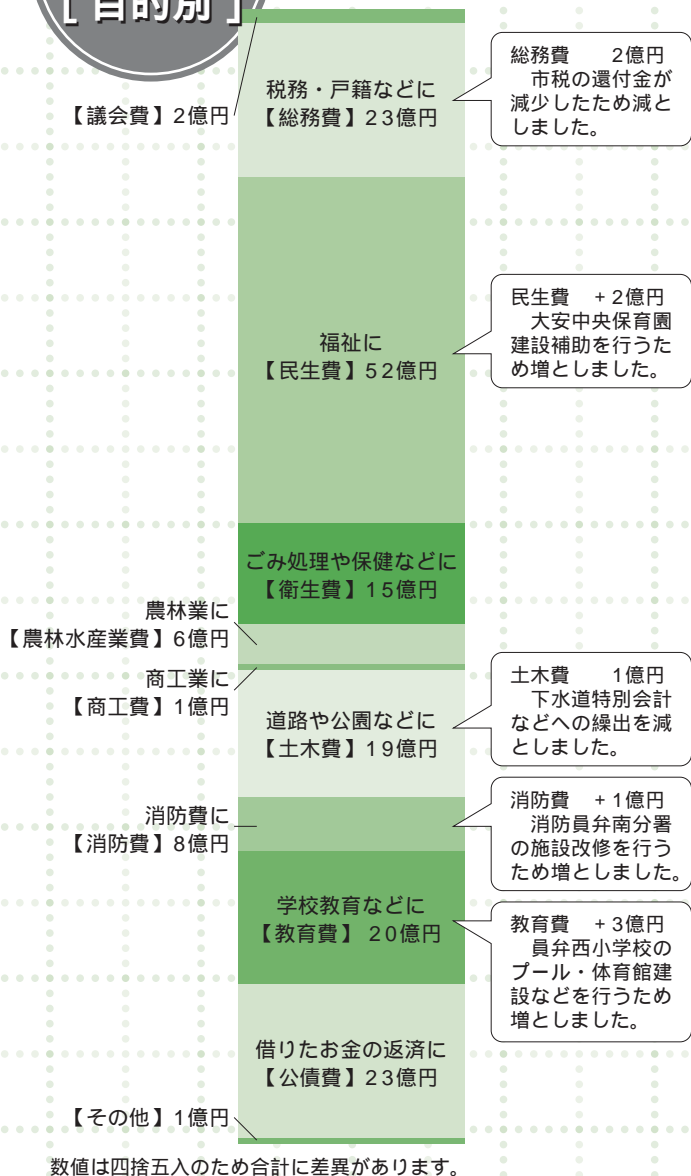
財政調整基金残高



平成21年度と平成22年度は見込額です。

数値は四捨五入のため合計に差異があります。

歳出 [目的別]



すべての分野で事業の見直しを行い、経費の節減に取り組みました。昨年度に比べて増加しているのは、民生費、消防費、教育費です。これらは、保育園や消防施設、学校など、施設の老朽化や改修に対処するための整備費用が必要となったため増加しました。

総務費

庁舎、広報、徴税、戸籍などに必要な経費です。市税の還付金の減少などで前年度比6.4%の減としています。三岐鉄道北勢線の運営支援や、市民活動センター事業などを行っています。

民生費

障がい者、高齢者、児童などの福祉や、健康に必要な経費です。大安中央保育園の建設補助のため3.9%の増としています。福祉バスの運行、発達障がい児を支えるこども総合支援、高齢者のおむつ外し慰労給付などに取り組みます。

衛生費

市民の健康、ごみの処理などに必要な経費です。市民が安心して24時間医療を受診できる体制づくりや、不法投棄の防止、自殺予防などに取り組みます。

土木費

道路、河川、砂防、都市計画、公営住宅などに必要な経費です。特別会計への繰出の減などで5.0%の減としています。

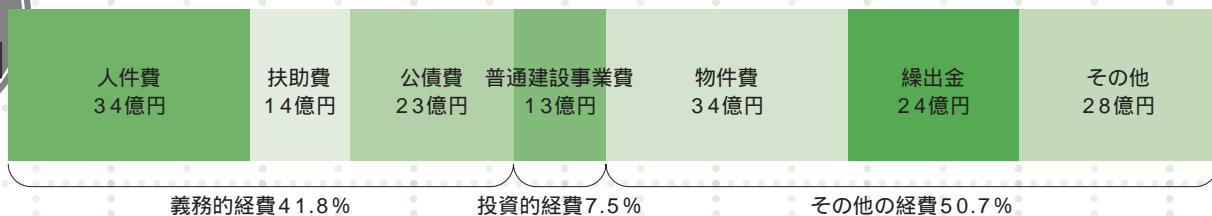
教育費

学校、スポーツ施設、公民館、図書館などに必要な経費です。員弁西小学校の体育館、プール整備のため15.7%の増としています。学力フォローアップ、文化芸術活動支援などに取り組みます。

公債費

事業を実施するために借りたお金を返済する費用です。高金利の借金を早期返済し、借金の総額も減ってきたため0.5%の減としています。

歳出 [性質別]



義務的経費(1.2%減)

人件費、扶助費(生活保護などの各種福祉政策に係る経費)および公債費(借金返済のための経費)は義務的経費といい、支出が義務付けられている経費です。人件費は、職員手当などの見直しや採用の抑制で2.2%(約8千万円)の減としました。

投資的経費(72.7%増)

普通建設事業費(道路、河川および農道等の改良、小中学校等の建設など公共事業に必要な経費)は投資的経費といい、道路や公共施設など社会資本として将来に残るものに支出される経費です。保育園や消防施設、学校などの整備のため72.7%(約5億円)の増としました。

その他の経費(2.7%減)

物件費(賃金、旅費、需用費、役員費、委託料、使用料等)は消費的経費といい、将来に形を残さない性質の経費です。繰出金は、一般会計、特別会計等の間で支出される経費です。特別会計への繰出金を2.9%(約7千万円)の減としましたが、約24億円と高い水準が続いています。

教育

員弁西小学校建設事業 6億2,230万円

体育館、プール等の整備事業をします。

学力フォローアップ事業 813万円

学習集団づくり、基礎学力の向上、教職員の指導力向上などを支援します。

小学校では
外国人の英語
指導もしてい
るよ。



総合支援

こども総合支援事業 119万円 児童・生徒特別支援推進事業 472万円

保健・福祉と教育が協働し、健診 保育 教育 就労へとつなぐ支援をします。発達障がい支援システムアドバイザーが3人となり、「こども総合支援室」は本格的な活動を開始します。また、教育相談、発達検査など、いなべ市の総合支援の発展を図ります。



子育て

私立保育園建設補助事業 1億9,751万円

大安中央保育園の建設補助をします。

子ども手当事業 9億2,395万円(児童手当含む)

中学校修了までの児童を対象に、1人につき月額1万3千円を支給します。

平成22年度

4月からスタートした平成22 みなさんの生活にかかわる

地域福祉

福祉バス運行事業 6,805万円(新規)

高齢者などの交通弱者の足として、「コミュニティバス」から無料の「福祉バス」に変わります。

ありがとう券事業 30万円

地域で福祉やボランティア活動をしている人などに感謝の気持ちを伝える「ありがとう券」を配付し、いなべ市を「ありがとう」であふれるまちにします。



高齢者

おむつ外し慰労給付事業 100万円(新規)

おむつ外しに取り組む高齢者や家族を支援します。介護者の負担軽減と被介護者の尊厳を守り、自立支援を図ります。

介護事業者誘致事業 5,625万円

介護サービスを充実するために民間事業者の誘致促進を図ります。



福祉バスの乗車には、
ありがとう券を
使ってね。



医療・健康

医師養成奨学資金貸付事業 288万円(新規)

医師の確保を図るため、優秀な学生が経済的な理由から医師への道を閉ざされることのないよう支援します。

地域自殺対策緊急強化事業 377万円

みなさんの心のお悩みをお聴きし、『生きやすいまち』になるよう、『いなべ命の相談電話』を昨年度に引き続き開設します。また講演会等も開催します。



いなべ命の相談電話(イメージ)

お医者さんを確保して、24時間安心して医療を受診できるようにするよ。



環境パトロール

環境

緊急雇用創出事業 2,033万円

環境パトロールを充実させ、不法投棄の阻止と環境美化に努めます。

安心安全

消防指揮隊新設 7,500万円(新規)

平成23年度から員弁南分署に指揮隊が常駐するため、桑名市消防本部が行う南分署の施設改修などに必要な費用を負担します。



員弁南分署

指揮隊が常駐すれば、火事の際に迅速な対応ができるようになるよ。



主な事業と予算

年度予算のうち、事業を中心にお知らせします。



そば畑

さといも、茶、しいたけ、赤米、黒米なども特産品だよ。



産業

いなべブランド事業 260万円

そばの栽培面積は三重県下1位となりました。他の農産物も含め市内外に積極的にPRし、当市の認知度の向上に努めます。

企業誘致推進事業費 88万円

いなべ市の企業誘致情報の発信に努めます。

交通

市道笠田新田坂東新田線道路改良工事 1億2,000万円

市道大井田3区292号線道路改良工事 1億2,000万円

主要道路へのアクセスを改善する道路を整備します。



工事中の市道笠田新田坂東新田線

お忘れなく！市税の納期限

市税納期(口座振替日)一覧表

各月末(12月は27日) 土・日・祝日の場合は翌日または翌々日

4月		固定資産税 第1期	
5月			軽自動車税 全期
6月	市・県民税 第1期		
7月		固定資産税 第2期	
8月	市・県民税 第2期		
9月			
10月	市・県民税 第3期		
11月			
12月		固定資産税 第3期	
平成23年1月	市・県民税 第4期		
平成23年2月		固定資産税 第4期	
平成23年3月			

10日以降に納税通知書と納付書(口座振替を除く)を郵送します。

固定資産税と市・県民税に係る前納報奨金を平成22年4月1日から廃止します

納期限までに納付がないと...

納期限までに納付されない場合は滞納となり、延滞金と督促手数料を加算します。

延滞金

納期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、税額に年14.6%(納期限の翌日から1か月を経過する日までのについては、年7.3%)の割合を乗じて計算した金額に相当する延滞金を徴収します。ただし、延滞金に100円未満の端数があるとき、またはその全額が1,000円未満のときは切り捨てとなります。

当該期間の属する各年の前年の11月30日を経過する時における基準割引率に年4%の割合を加算した割合が年7.3%の割合に満たない場合は、当該基準割引率に年4%の割合を加算した割合。

督促手数料

定められた納期限までに納付がないと、督促状を発送します。(納期限の翌日から50日以内)

また、督促状が発せられた日の翌日から100円の督促手数料を徴収します。

税負担の公平を保つため、滞納が続くと、やむを得ず財産の差押えをすることがあります。(差押えする財産は不動産、給料、預貯金、生命保険などです)

納付が困難な時(例えば、災害や病気、そのほか特別な事情がある場合)は、まず納税課へご相談ください。

☎員弁庁舎 納税課 ☎74-5803 ☎74-5859

期限内納付は社会のルールです

- お忘れのないようお納めください -

4月の納付は

固定資産税 第1期
介護保険料 第1期

納期限(口座振替日) 4月30日(金)

前日までに預金通帳残高をご確認ください。

納付には便利な口座振替制度をご利用ください。
お申し込みは、お近くの指定金融機関等で!

☎員弁庁舎 納税課 ☎74-5803 ☎74-5859 / ☎大安庁舎 長寿介護課 ☎78-3518 ☎78-1114

平成23年度採用 いなべ市職員採用案内

A 試験

募集職種・採用予定人員

事務職員 5人程度

受験資格

- ①昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人
- ②学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業した人および平成23年3月31日までに大学を卒業する見込のある人
- ③地方公務員法第16条（欠格条項）に該当しない人

日程・会場・提出書類・内容

①一次試験

実施日 6月13日(日)
会場 いなべ市立員弁中学校
提出書類 いなべ市職員採用A試験申込書、
履歴書（いなべ市受験用）
内容 教養試験（高等学校卒程度）

②二次試験（作文・適性）

実施日 7月5日(月)

会場 員弁コミュニティプラザ
内容 作文（600～800字）、適性

③二次試験（面接）

実施日 7月15日(木)・16日(金)のうち、いずれか指定する日

会場 員弁コミュニティプラザ
提出書類 卒業（見込）証明書、身体検査書
内容 個別面接

④三次試験

実施日 8月6日(金)
会場 員弁庁舎
内容 個別面接

関係書類の配布

4月26日(月)から各庁舎総合窓口課・職員課（員弁庁舎）で交付します。

書類提出期間

5月10日(月)～28日(金)

B 試験

募集職種・採用予定人員

事務職員 若干名

受験資格

- ①平成5年4月1日までに生まれた人
- ②地方公務員法第16条（欠格条項）に該当しない人

日程・会場・提出書類・内容

①一次試験

実施日 9月19日(日)予定
会場 未定
提出書類 三重県市町等職員採用選考試験申込書、
履歴書（いなべ市受験用）
内容 教養試験（高等学校卒程度）
作文（600～800字）、適性

②二次試験（面接）

実施日 10月21日(木)・22日(金)のうち、いずれか指定する日

会場 員弁コミュニティプラザ
提出書類 卒業（見込）証明書、身体検査書
内容 個別面接

③三次試験

実施日 11月16日(火)
会場 員弁庁舎
内容 個別面接

関係書類の配布

6月21日(月)から各庁舎総合窓口課・職員課（員弁庁舎）で交付します。

書類提出期間

7月5日(月)～23日(金)

留意事項

面接試験では採用基準を次のとおり設定します。
二次試験および三次試験での面接の各項目で5段階評価を行い、平均評価が4以上であること。
A試験とB試験の併願受験はできません。
A試験とB試験の区分はありますが、採用後の給与、その他勤務条件等は同じです。
土・日・祝祭日は関係書類を配布しません。

地方公務員法第16条の欠格条項

- ①成年被後見人または被保佐人
- ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③当該地方公共団体で懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ④日本国憲法施行の日以後に、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

職員採用試験説明会の開催

採用試験の概要、給与、勤務条件、福利厚生、いなべ市の紹介、先輩とトークを予定しています。

日時 4月29日(祝・木) 9:30～11:45

会場 員弁コミュニティプラザ

定員 80人

申込方法 市ホームページ・電話での申し込み

締め切り 4月26日(月)



[申込フォーム]
ケイタイ用
http://www.city.inabe.mie.jp/sinsei/syokuin/form_m.html
パソコン用
<https://www.city.inabe.mie.jp/sinsei/syokuin/form.html>



問 員弁庁舎 職員課
T 74-5825 F 74-5851

藤原岳自然科学館

植物標本をつくろう

植物を採集し、その標本づくりと保存方法を学びます。

日時 5月8日(土) 9:30~12:00

申込期限 4月30日(金)



共通事項
場所

藤原文化センター(集合場所)

対象者

どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

定員

20人

申込方法

往復はがきに「開催日・希望教室名・参加者全員の氏名・人数・住所・電話番号・学年」を記入してお申し込みください。

持ち物

筆記用具・返信はがきほか(詳しくは参加者に連絡します)

初夏の動植物をたずねて

コグルミ谷~山頂~鞍掛峠コースで、初夏の自然を観察します。

健脚向き

日時 5月15日(土) 9:30~16:00

申込期限 5月8日(土)



甲虫の標本をつくろう

甲虫を採集し、その標本づくりと保存方法を学びます。

日時 5月30日(日) 9:30~12:00

申込期限 5月22日(土)



申込先・問 藤原岳自然科学館(〒511-0518 藤原町坂本870-1) T/F 46-8488

屋根のない学校

講座の紹介

「一日体験教室」

魚・昆虫・植物・歴史・ものづくり・遊びなどすべての教室の内容を紹介します。

日時 4月17日(土) 9:00~11:00(雨天の場合も行います)

対象者 小学生・保護者

場所 屋根のない学校

「屋根のない学校」
であそぼうよ



申込先・問 屋根のない学校 藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」隣(国道306・365号沿い) T/F 46-6363
問 藤原文化センター T 46-4311 F 46-4312

めざまし!いなべ通!!

~自然と歴史紹介~

いなべ
検定入門
44

大蛇退治 的場趾 (大安町高柳)

了円寺の南に「的場」というところがあり、近くに干ばつでも枯れることのない「松葉井戸」と呼ばれる池があります。昔、いつの間にかこの池に住みついた大蛇が作物を荒らしたり、家畜や村人まで襲うようになってしまいました。そこで村人は庄屋を中心に大蛇を退治しようと相談しました。ある日、通りすがりの侍に退治を頼んだところ、「濁り酒を沸かして大蛇を誘い出す」という作戦で酒の臭いで出てきたところを侍が弓で大蛇の左眼を射て退治しましたが、両眼を射なかったので再び大蛇が現れたとの噂が流れました。村人は竹や紙で蛇形を作り弓で射たところ、大蛇の姿は消えたそうです。以来、この大蛇退治にちなんで松葉井戸付近で「大蛇の目玉」を的に弓を射る「的場祭り」を行うようになりました。しかし、けが人が出るようになったため、以後、了円寺の南門から現在の的場趾に向かって弓を射るようになり、現在も地元の子ども会が、地蔵盆にあわせて大蛇の御輿を担いで祭りを復活し、継承しています。



的場趾



松葉井戸



御輿

情報提供者: いなべ市の語り部 出口 保男さん

問 員弁庁舎 広報秘書課 T 74-5820 F 74-5821

わたしの本棚 いなべの図書館

いなべ市図書館通信



2010・第52回 こどもの読書週間 4/23～5/12

標語 たんけんしたいな 本の森

子どもたちに読書の楽しみや喜びを知らせ、読書の習慣を身につくよう子どもの読書を推進する週間です。この機会にぜひ、図書館の児童コーナーをご利用ください。

わたしの一冊 ～思い出の本、とっておきの本、おすすめの本～

「おとうじゃ、ないって」

中村文人/文 村上康成/絵 佼成出版社

「おとうじゃ、ないって」と言いながら子どもたちへの父性愛が芽生えはじめたうつぶ。なぜか、ほほえましくせつない海の中のお話でした。

(ペンネーム：絵本だいすき母さん)



一緒におすすめ

「おへそのあな」長谷川義史/作 BL出版

「まねしんぼう」みやにしたつや/さく・え 岩崎書店

図書館には、家族の“きずな”を描いた絵本が他にもあります。(図書館員より)

関連図書館行事

絵本づくり教室



日時 4月25日(日) 14:00～
場所 北勢市民会館 2階視聴覚室
対象者 児童(小学生3年生以下は保護者同伴)
定員 20人(先着順)
参加費 無料

利用案内

休館日	全館	4/30、5/31
	北勢・員弁・藤原図書館	毎週火曜日
	大安図書館	毎週月曜日
開館時間	北勢・員弁・藤原図書館	9:00～17:00
	大安図書館	9:30～17:30
貸し出し	個人10冊まで	15日以内
	団体100冊まで	30日以内

北勢図書館 ☎72-2200 員弁図書館 ☎74-4144
大安図書館 ☎87-0021 藤原図書館 ☎46-4150

大安中央児童センター



◎脳トレ教室(ノコギリ工作)

ノコギリに挑戦!木でおもちゃを作ります。

日時 5月5日(祝・水) 10:00～11:30

対象者 小学生(3年生以上)

教材費 無料



◎万華鏡を作ろう

いろいろな万華鏡をつくります。

日時 5月29日(土) 10:00～11:30

対象者 小学生 2年生以下は保護者同伴

教材費 100円

◎花のアレンジ教室

本物の花で作ります。

日時 5月15日(土) 10:00～12:00

対象者 小学生 2年生以下は保護者同伴

教材費 300円

共通事項 場所 大安中央児童センター
申込 事前の申し込み必要
定員 20人

申込先・問 大安中央児童センター ☎/F 77-0014
(9:00～17:00 / 月曜日休館)

いなべ命の相談電話

“もう死にたい、死んでしまいたい”

誰かに聴いて欲しい、でも誰にも言えない...

そんなお悩み、お話しください。

いなべ命の相談電話 ☎78-3831

毎週水曜日 15:00～19:00(祝祭日除く)

5月5日(祝・水)は祝日のため、お休みします。



北勢線利用促進イベント ウォーキング大会

「行順寺宝物ご開帳 山村歩きと阿下喜温泉」

日時 4月25日(日) 荒天中止
(東員駅 T 76-3690 問い合わせ/当日6:30以降)
場所 三岐鉄道北勢線「麻生田駅」集合 9:00~10:30
参加方法 自由参加(事前申込不要、集合場所へ当日お越しください)
参加費 300円(電車代、昼食、温泉入浴料は各自ご準備ください)
コース 北勢線「麻生田駅」集合
寝櫃(ねがや) 行順寺
阿下喜温泉 北勢線「阿下喜駅」(約8km)



問 北勢線対策室 T 84-2332 三岐鉄道 T 059-364-2141

桑名弦楽合奏団 地域巡回コンサート2010

ストリングオーケストラがやって来る!

地域のみなさんに、生の音楽を気軽に楽しんでいただきたいと、合奏団が地域に出向いて演奏します。今回はモーツァルトの作品を中心に伊勢音頭やロックなどを演奏。楽器の解説もします。

また、特別ゲストとして、トランペット奏者の松野美樹さんまつのはるきをお迎えし、パロック音楽の魅力をお伝えします。

日時 5月16日(日) 13:00開演(開場:12:30)
場所 いなべ市中央公民館2階大会議室
定員 80人(先着順)
料金 無料

問 桑名弦楽合奏団
事務局:勝野 090-6645-2366

自然からのメッセージを伝えよう

インタープリター養成講座 参加者募集

“インタープリテーション”とは、自然・文化・歴史(遺跡)の価値などをわかりやすく伝える活動で、一方的な説明ではなくその本質にあるメッセージを伝える活動や、その技能のことです。“インタープリター”とは、インタープリテーションを実施する人のことです。参加者が体験したり考えたりして、自然などからのメッセージに自分から気づくように導くのが、インタープリターの役割です。今回は、このインタープリターの養成講座に参加していただく方を募集します。

日時 4月29日(祝・木) 5月8日(土) 16日(日) 22日(土)
9:45~16:15 4日間で1講座です。
場所 三重県民の森“ふれあいの館”(菟野町大字千草字西貝石7181-3)
定員 15人程度(18歳以上の方)
料金 無料
申込期限 4月17日(土)
申込方法 講座名、氏名、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、eメールアドレスをご記入の上、郵便、FAX、eメールのいずれかでお申し込みください。

申込先 問 三重県環境学習センター
T 059-329-2000 F 059-329-2909
〒512-1211 四日市市桜町3684-11
メールアドレス info@eco-mie.com

スポーツ安全保険

安心して活動するために

スポーツや文化活動、ボランティア活動中の事故による傷害や第三者に与えた傷害を補償し、みなさんが安心して活動できることを目的に設けられています。

また、万が一活動中に死亡した場合には、見舞金が支給されます。

加入対象 スポーツ活動・文化活動・ボランティア活動・地域活動などを行う5人以上のアマチュアの団体。(被保険者は個人)

対象事故 団体活動中/団体活動への往復中
保険期間 平成22年4月1日から

平成23年3月31日までの1年間
(4月1日以降の申し込みは加入日の翌日から3月31日まで)

問 鈴鹿市御園町1669 三重県体育協会内
スポーツ安全協会 三重県支部
T 059-372-8100

春の全国交通安全運動

4月6日(火)~15日(木)

4月10日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

運動の基本: 子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点: 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
自転車の安全利用の推進
飲酒運転の根絶



問 いなべ警察署 交通課 T 84-0110
藤原庁舎 管理課 T 46-6311 F 46-6318

ねんきん通信

学生の方には学生納付特例制度があります

学生の方には在学期間中の国民年金保険料の納付を猶予し、社会人になってから納めることができる「学生納付特例制度」があります。

現在「学生納付特例」を承認されていて4月以降も引き続き同じ学校に在学中の方...年金事務所から申請書(はがき)が届きます。必要事項を記入し、返送してください。

初めて「学生納付特例」を申請される方、または、年金事務所から申請書(はがき)が届かなかった方...

市役所に申請書がありますので、手続きの際は、学生証か在学証明書をお持ちください。

申請は毎年度必要です!

問 四日市市年金事務所 T 059-353-5513

5月1日から7日までは 「憲法週間」です

5月3日は憲法記念日です。これにちなみ5月1日からの1週間は憲法週間とし、司法に対する国民の理解と信頼を深めるため、全国各地で各種の行事を実施しています。津地方裁判所・津家庭裁判所、津地方法務局、津地方検察庁、三重弁護士会では相談所を開設します。ぜひ、ご利用ください。

無料総合相談所(津)開設

【裁判所・法務局・検察庁・弁護士会】

日時 5月7日(金) 10:30~15:30
場所 津センターパレス2階(津市大門7-15)
受付 各コーナー前(10:30~15:00)

相談コーナー	【法律相談】裁判所・弁護士会	【人権・登記相談】法務局	【犯罪被害者支援】検察庁
	土地・建物、金銭貸借、交通事故、相続、離婚、家庭内のもめごとなど	暮らしの中での困りごと等、土地・建物に関する各種登記手続きなど	犯罪被害、刑事手続に関する相談など
会場	第1会議室	第2会議室	第3会議室
相談員	三重県弁護士会所属弁護士	津地方法務局職員	津地方検察庁被害者支援員
定員	先着36人	先着24人	先着12人
問	津家庭裁判所 総務課庶務係 ☎059-226-4171	津地方法務局 総務課庶務係 ☎059-228-4191	津地方検察庁 企画調査課 ☎059-228-4123

無料法律相談所(四日市)開設【裁判所・弁護士会】

日時 5月7日(金) 10:30~15:30
場所 四日市市総合会館8階第2会議室(四日市市諏訪町2-2)
受付 10:00から先着36人

相談時間：1人20分程度(秘密厳守)
裁判所と検察庁では法廷や庁舎の見学会を実施しています。詳細はお問い合わせください。

☎津地方裁判所 総務課庶務係 ☎059-226-4172
☎津地方検察庁 企画調査室 ☎059-228-4123

☎津地方裁判所 四日市支部庶務係 ☎059-352-7151

平成22年度前期 危険物取扱者試験

種類 甲種・乙種(1~6類)・丙種
試験日 6月13日(日) 6月19日(土) 6月20日(日)
試験会場 桑名市.....くわなメディアライブ
四日市市...(社)北勢自動車協会 ほか
会場ごとに試験の種類が異なりますので、願書の添付書類で確認してください。
願書受付 4月15日(木)~26日(月) 願書配布：3月下旬予定
電子申請：4月12日(月) 9:00~23日(金) 17:00
申込方法 桑名市消防本部・消防署または各分署で願書を受け取り、消防試験研究センター三重県支部(☎059-226-8930)へ郵送でお申し込みください。

予備講習会(乙種第4類)

日時 5月12日(水) 9:00~16:50
場所 桑名市消防本部 2階研修室【桑名市江場7番地】
定員 100人
申込方法 消防本部予防課危険物係・東員分署で4月12日(月)から配布の申込用紙を受け取り、必要事項を記入し、お申し込みください。定員になり次第締め切ります。

☎桑名市消防本部 予防課危険物係 ☎24-5280

平成22年度前期 甲種防火管理新規講習

日時 5月13日(木) 14日(金)の2日間 9:00~16:30
場所 桑名市消防本部(2階研修室)【桑名市大字江場7番地】
定員 110人(定員になり次第締め切り)
受付期間 4月7日(水)~23日(金)
申込方法 所定の「申込書」に必要事項を記入捺印し、お申し込みください。
受付場所 桑名市消防本部・最寄りの消防署(分署)
受講料 無料【テキスト代：4,000円(当日集金)】

☎桑名市消防本部 予防課予防係 ☎24-5279 各分署

情報セキュリティ対策DVD “ココロノスキマ”を 図書館で貸し出し中!

いなべ警察では、市内の図書館に「情報セキュリティ対策DVD」を置かせていただいています。このDVDは、クイズ!ヘキサゴンでおなじみの南明奈さんがナビゲーターとなり、出会い系・コミュニティサイトの恐ろしさや振り込め詐欺の一種である「架空請求詐欺」の仕組みなどについて分かりやすく解説しています。

ぜひ、借りて、ご家族でご覧いただき、サイバー犯罪の被害を未然に防いでください。

振り込め詐欺(特に「架空請求詐欺」)にご用心!

昨年、県内で125件、約8,930万円(前年比-198件、-約2億7,430万円)の振り込め詐欺被害が発生しています。この被害の中で、「架空請求詐欺」が約半数(61件、約5890万円)を占めています。架空請求詐欺の被害に遭わないためにも「見知らぬところからきたメールやはがきには安易に返事をしない。一人で悩まず家族や友人、警察へ相談する」を必ず、実践してください。

☎いなべ警察署 ☎84-0110

イキイキ子育て応援します!!

子育て支援センターの取り組み No.1

北勢子育て支援センター

すこやかランド

親子で安心して遊べる場を提供し、子育てを応援します!

子育て支援センターは、0歳～就園前のお子さんと保護者の方が、たくさんの親子と触れ合い、交流できる場として気軽に利用できる施設です。

いなべ市の子育て支援センターでは、「すべての子育て家庭が安心して子育てできるように」と応援しています。「一人ではちょっと行く勇気がないわ...」と思われる方も、お友達を誘ってぜひ、遊びに来てください。



大人が歌いふれあって遊ぶ「わらべうた」は赤ちゃんから遊べます。

平成21年4月、山郷保育所内に併設。室内は、ワンフロアのゆったり空間で、砂場、ブランコ、すべり台、ロッキング等外遊びが充実。毎日、体操・わらべうた・絵本の読み聞かせをしています。



地元の人との出会いは、子どもの良い刺激になります。(母より)

出前ひろば

地域の自治会館で「出前ひろば」を開催し、遊びの場を提供しています。「出前ひろば」は、支援の輪と利用者のすそ野を広げるための事業で、地域のみなさんにご協力をお願いしています。



自分の時間を過ごすためのリフレッシュ講座、母親が学び合うための子育て講演会・ミニ講座等の機会を設け、子どもと良い関係で向かい合えるよう応援しています。



子育て講演会



節分で煎茶のお手前「豆茶会」を体験。



メシエレ北勢地区との連携

メシエレ北勢地区と共催で、ふれあいコンサート、地域交流会を実施。近くに親戚、友人のいない人が、安心して子育てできるようなネットワークづくりを進めています。



ミニ講座

入所グッズづくり!“子育て力”アップに繋がっています。



応援団の方による子育て講演会時の託児風景。



子育て応援団の方が踊りを披露。

季節の行事

季節の伝承行事を取り入れ、子育て応援団の方にご協力いただき、利用者の方と楽しんでます。

☎北勢子育て支援センター すこやかランド(北勢町其原818番地) ☎72-8488

編集後記

今年の元旦に鳩山由紀夫首相が「私もツイッターを始めます」と言って話題になりましたが、ツイッターというのは2006年に始まったばかりのウェブサービスで、ミニブログなどと呼ばれています。140文字以内のメッセージを入力すると、それが全世界に公開されるというものだそうです。インターネットを使った新しいサービスが次々登場し、まさに電子メディアの「爆発」とも言われているようです。うまく利用すれば便利に、そして楽しく使うことができるインターネット。人と同じように、決まりを守り、上手に付き合うことがネット社会と仲良くなる秘訣かなと思いました。

いなべいきいきマイタウン

▶ Googleデザインコンテスト 東海地区代表に藤中・林 江美さん



藤原中学校(今春卒業)

3年 林 江美



私は「和」という言葉をもとに日本に因んだ古来の柄や模様を用いて“Google”という文字を表現しました。自分の作品が最終審査まで残れたのは、たくさんの人たちが投票してくださったおかげだと感謝しています。横浜で開催された最終審査では、各地域の代表者の魅力ある作品を、この目で見ることができ、とても勉強になりました。このような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

Googleとは、検索エンジンのことで、インターネットで公開されている情報を、キーワードなどを使って検索できるwebサイトのこと。



モバイルサイト QRコード



生活情報「まいめる」 QRコード

記事にあるQRコードは一部の携帯電話でご利用にならない場合があります。

発行/〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 ☎0594-74-5820 ☎0594-74-5821

編集/企画部 広報秘書課 <http://www.city.inabe.mie.jp/>

平成22年3月31日発行 Vol.77

古紙配合率100%再生紙を使用

